

随意契約の契約状況表

(市民部)

	契約担当課	件名	契約年月日	契約の相手方の 所在地及び名称	契約金額 (単位：円)	地方自治 法施行令 第167条の 2第1項中 の号	随意契約の理由
1	国保年金課	令和6年度 国民健康保険税・後期高齢者医療保険料の納税催告書作成・封入・封緘等業務委託	令和6年3月27日	大分市東春日町1番1号 株式会社オーイーシー	8,065,200円	2号	本契約は、令和6年度(4月～3月)に発送する国民健康保険税及び後期高齢者医療保険料に係る納税催告書、分割納付書等について、台紙作成、印刷データの授受、印刷、封入封緘、納品の一連の業務について委託するものである。 本業務は、個人の滞納情報を取り扱うことから、適正な情報管理体制と万全なセキュリティ対策が組織的にとられていることに加え、一定の成果を継続的に確保する観点から、次の4点を満たす業者を選定しなければならない。 1、PDF形式でのデータ入稿に対応し、指定の光学式読取り帳票の正確な位置に必要な解像度で印刷が可能であること。 2、任意の種類かつ任意の枚数が混在した個別の帳票を、正確に名寄せ封入できること。 3、個人情報を含む相当量の帳票を規定の期限までに、印刷、封入封緘する必要があることから、迅速かつ正確な一連の大量処理が可能な対策が具体的に講じられていること。 4、切出されたデータの入稿から納期までが短期間である必要があることから、それらに対応できる輸送手段等を安定的に確保できること。 上記を満たす委託業者は、プライバシーマーク又はISMS認証を取得していること、帳票の名寄せ封入が可能な手段や機械設備等を通年で確保できること、データを格納した記憶媒体の授受を対面でできること、輸送時間が気象の影響を受けにくいことが必須要件となる。 以上を踏まえて市の登録業者を調査したところ、対応できる可能性のある委託業者は5者のみであったため、令和5年1月18日にその5社を対象とした指名競争入札を実施した。その結果、応札があったのは株式会社オーイーシーの1者であり入札は中止、令和5年度は随意契約とした。 今般も市の登録業者を契約監理課にて改めて調査したが、対応できる可能性のある委託業者は同じ5者のみであったため、指名競争入札を実施したとして応札の可能性のあるのか聞き取りを行ったところ可能性があると返答があったのは株式会社オーイーシーの1社のみであった。なお、聞き取りの中で現行のPDF形式でのデータ入稿に対応できるのは株式会社オーイーシーのみであるとの指摘もあったが、データ入稿形式の変更には有償のシステム改修が必要で次期システム導入までは予算措置の必要な現行システムの改修は予定されていない。こういった現状を契約監理課にて説明し、地方自治法施行令第167条の2第1項第2号の規定による随意契約もやむを得ないことを確認した。 以上より、地方自治法施行令第167条の2第1項第2号の規定により株式会社オーイーシーと随意契約とした。
2	鶴崎公民館	鶴崎踊映像制作業務委託	令和6年2月22日	大分市萩原2-1-23 アイモット(株)	3,300,000	7号	令和6年1月13日に契約した「鶴崎踊展示スペース整備事業業務委託」において「鶴崎踊」を紹介するために、鶴崎公民館に展示スペースを設けモニターを設置し、鶴崎踊の説明や鶴崎踊大会の映像を通じて、広く市民などを対象に伝統文化の周知・承継を図ることとしている。それに加え、アニメーション画像などを映像等を追加し、より多角的で深みのある内容とすることによって幅広い世代の方々が興味を持つことが期待でき、事業効果を高めることができることから、鶴崎踊映像制作が必要であるため随意契約をするものである。